

## 2019年度派遣 公共政策学教育部 キャンパスアジアプログラム募集要項

協定校	<b>北京大学 国際関係学院</b> School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 Peking University / School of International Studies <a href="http://www.sis.pku.edu.cn/cn/do">http://www.sis.pku.edu.cn/cn/do</a> <a href="http://english.pku.edu.cn/">http://english.pku.edu.cn/</a>	GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES SEOUL NATIONAL UNIVERSITY <b>ソウル大学校 国際大学院</b> Seoul National University / Graduate School of International Studies <a href="http://gsis.snu.ac.kr/">http://gsis.snu.ac.kr/</a> <a href="http://www.useoul.edu/">http://www.useoul.edu/</a>																																					
派遣期間	Spring Semester: 2月中旬～6月下旬 Fall Semester: 9月～1月中旬 ※Intensive Course等の履修によっては帰国時期が伸びる可能性あり	Spring Semester: 2月下旬～6月下旬 Fall Semester: 9月～12月 ※Intensive Course等の履修によっては帰国時期が伸びる可能性あり																																					
留学形態	交換留学(Ex)	ダブル・ディグリー(DD)	交換留学(Ex)	ダブル・ディグリー(DD)																																			
東大での身分	「留学」																																						
派遣先での身分	交換留学生(Exchange Student)	正規学生(degree student)	交換留学生(Exchange Student)	正規学生(degree student)																																			
取得可能学位	Master of Law (ML)		Master of International Studies (MIS)																																				
授業料	東大で授業料を納入(派遣先では不徴収)																																						
留学先での必要最低単位数	9 credits	21 credits	9 credits	24 credits																																			
語学	中文授業の聴講を強く推奨(単位なし)	中文授業必修(単位あり)	韓国語教育センターにて開講される授業(単位なし)の受講を強く推奨。事前に費用を立て替える必要あり。																																				
単位認定	東大で「留学」の場合は、単位認定申請により認められた場合は23単位を超えない範囲で留学先から単位互換可能。																																						
単位換算	①単位のみの認定: PKU 3credit=UTokyo 3単位 ②特定科目への振替: (PKU→東大) PKU 3credit=UTokyoで開講されている科目の単位数 (東大→PKU) UTokyo 2単位=PKU 2credit		①単位のみの認定: SNU 3credit=UTokyo 3単位 ②特定科目への振替: (SNU→東大) SNU 3credit=UTokyoで開講されている科目の単位数 (東大→SNU) UTokyo 2単位=SNU 2credit																																				
財政支援	奨学金: 中国政府奨学金 3,000円/月 学生寮の提供あり(抽選、相部屋)		奨学金: 韓国政府奨学金 90万ウォン/月(寮費込) 学生寮の提供あり(抽選、相部屋)																																				
学生寮	プログラム参加者は、北京大学への申請と同時に自動的に学生寮の申請がなされます。 (参考) <a href="http://www.isd.pku.edu.cn/index.php?m=content&amp;c=index&amp;a=show&amp;catid=70&amp;id=570">http://www.isd.pku.edu.cn/index.php?m=content&amp;c=index&amp;a=show&amp;catid=70&amp;id=570</a>		プログラム参加者は、ソウル大学校からある学生寮申請手続きに関する連絡に従って申請してください。																																				
応募資格 (GraSPP内)	①北京大学公共政策学教育部正規課程に在籍又は在籍予定の学生 ②TOEFL iBT 88点以上 ③日本国籍、韓国籍を有する者																																						
留学申請時に必要なTOEFLスコア	TOEFL iBT 90点以上	TOEFL iBT 100点以上	TOEFL iBT 88点程度	TOEFL iBT 88点程度 ※ただし修了時には100～104点必要 (専攻により異なるので注意)																																			
応募書類 公共政策学教育部提出用	【MPP/IP受験者】 MPP/IP出願方法に従ってください。 【GraSPP在籍生・入学予定者】 ①キャンパスアジアプログラム参加申請書 ②Statement of Purpose(英文、様式自由、500～1,000 words) ③TOEFL成績証明書(原本又は写) *過去2年以内に受験したものに限り。 ④最新の成績証明書(和文・コピー可) ⑤パスポートコピー(写真ページ)																																						
選考スケジュール 応募書類提出方法提出先	【MPP/IP受験者】 MPP/IP出願と同時に選考します。 <b>GraSPP募集締切: 2019年1月4日17時厳守</b> 書類選考結果発表: 2019年2月1日 GraSPP教員の面接: 2019年2月6、7、8日のいずれか GraSPP側での合格者決定: 2019年3月1日 派遣先への書類送付: 3月中旬～4月上旬 ※北京大学ダブル・ディグリー(2020年9月派遣)の申請は2019年3月末迄に要提出 【GraSPP在籍生・入学予定者】 随時受付しています。 応募書類は電子データで提出してください。 電子データ提出先: campusasia@pp.u-tokyo.ac.jp 東京大学大学院公共政策学教育部 国際企画チーム キャンパスアジアプログラム担当 ※メールのタイトルは「キャンパスアジアプログラム申請書類提出(姓名)」としてください。																																						
注意事項	GraSPP側で合格された方は、留学先大学へ提出するため以下の書類が必要になりますので、早めに準備を始めるようにしてください。特に北京大学へのダブルディグリーのためには、GraSPP合格直後の2019年3月が手続期間となりますのでご注意ください。 Recommendation Letters (1～2通) ※ソウル大学は先方指定の様式有。 Academic Transcripts (学部・大学院、英文) Certificate of Highest Degree Attained (学部卒業証明書・大学院在籍証明書、英文) Application Form(先方指定様式) 証明写真2枚 ※派遣先大学への手続きは年度により変更となることがありますので、最新の情報については派遣先大学からの指示を待ってください。																																						
<b>大学別応募要領</b>																																							
大学の特色	1898年に、国立の総合大学としてはじめて設立された国家重点大学の一つ。中国の最高峰の高等教育機関として多くの政治家や科学者を輩出してきました。大学評価の世界指標であるThe Times Higher Educationによる「世界大学ランキング2014-2015」(THE)ではアジアで4位、中国本土ではトップです。多数のIT産業や研究所が集まる中国のシリコンバレー「中关村」にも隣接しています。国際関係学院は、学部での専攻分野の確かな基礎知識を備え、中国外交、国際関係についての積極的な研究を志す学生を受け入れています。CAMPUS Asia プログラムで留学する学生が所属する「Master of International Relations」コースは、一学年20人までの少人数制で、理論と実践を融合し、政治、外交、近代中国の社会開発について一歩踏み込んだ学術研究を英語で学ぶことができます。必要単位の修得、研究論文の執筆、口述試験等の要件を満たせば、北京大学の修士号を取ることも可能です。		ソウル大学校は1946年に9つの専門学校を統合し、韓国ではじめての国立大学として設立されました。現在は16の単科大学によって構成されており、5つの一般大学院と6つの専門大学院があります。The Times Higher Educationによる「世界大学ランキング2014-2015」(THE)ではアジアで6位、韓国では1位です。金泳三(第14代大統領)、金鍾泌(第11・31代国務総理)、潘基文(国連事務総長)もソウル大学校の出身です。国際大学院は急速かつ複雑にグローバル化した社会を牽引するリーダーの育成を目的とし、高い知識とそれを応用する実務的なスキルをバランスよく学べるカリキュラムを提供しています。官僚、国際機関、研究機関、シンクタンク、多国籍企業、メディア、大学など、幅広い分野において学術的にも実務的にも活躍できる人材を養成します。また国際通商、国際協力、国際関係研究及び韓国学、それぞれの分野における第一線の教諭陣をそろえることにより、他大学とは一線を画す特別な学習環境を提供しています。																																				
単位認定・振替えについて	本人の申請により、帰国後に協定大学において履修した科目を東京大学において単位認定する予定です。内容、授業時間、単位数等を東京大学の規則に則り認定の可否を審議しますので、すべての単位が認定されるわけではありません。修了要件を満たすためにしっかりとスケジュールを立て、取りたいクラスが決まった時点で事前認定申請をし東大で認定可能かどうか確認するようにしてください。派遣確定後、履修計画を立て、Academic Advisorとの確認作業を行ってください。																																						
留学のモデルコース	<b>交換留学の場合</b> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1年目1学期</td> <td>1年目2学期</td> <td>2年目1学期</td> <td>2年目2学期</td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>PKU</td> <td>SNU</td> <td>UTokyo</td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>SNU</td> <td>PKU</td> <td>UTokyo</td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>PKU</td> <td>SNU</td> <td>UTokyo</td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>SNU</td> <td>PKU</td> <td>UTokyo</td> </tr> </table>		1年目1学期	1年目2学期	2年目1学期	2年目2学期	UTokyo	PKU	SNU	UTokyo	UTokyo	SNU	PKU	UTokyo	UTokyo	PKU	SNU	UTokyo	UTokyo	SNU	PKU	UTokyo	<b>ダブル・ディグリーの場合</b> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1年目1学期</td> <td>1年目2学期</td> <td>2年目1学期</td> <td>2年目2学期</td> <td>3年目1学期</td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>SNU</td> <td>PKU</td> <td>UTokyo</td> <td></td> </tr> <tr> <td>UTokyo</td> <td>PKU</td> <td>SNU</td> <td>UTokyo</td> <td></td> </tr> </table>		1年目1学期	1年目2学期	2年目1学期	2年目2学期	3年目1学期	UTokyo	SNU	PKU	UTokyo		UTokyo	PKU	SNU	UTokyo	
1年目1学期	1年目2学期	2年目1学期	2年目2学期																																				
UTokyo	PKU	SNU	UTokyo																																				
UTokyo	SNU	PKU	UTokyo																																				
UTokyo	PKU	SNU	UTokyo																																				
UTokyo	SNU	PKU	UTokyo																																				
1年目1学期	1年目2学期	2年目1学期	2年目2学期	3年目1学期																																			
UTokyo	SNU	PKU	UTokyo																																				
UTokyo	PKU	SNU	UTokyo																																				
費用	留学先の授業料は免除となります。日本および韓国籍の学生には奨学金の給付があります。渡航費、留学中の住居費(北京大は免除)、生活費、学生保険、施設利用料など、別途かかる経費は基本的に自己負担となります。生活費は留学先により大きく異なりますので、各自リサーチをしてください。																																						

※左記のモデルコースは最短の留学パターンとなります。最長3年間の在籍が認められるため、3年間の在籍を視野に入れて留学パターンを変えることも可能です。事前にご相談ください。

※留学先への申請手続き後に、交換留学からダブル・ディグリー、またはダブル・ディグリーから交換留学への変更はできません。就職活動、インターン、公務員試験等の将来の予定を見据えて留学パターンを事前によくご検討ください。